

大学等への修学支援の措置に係る学修計画書

申請者 氏名	フリガナ	学生番号	
学部・学科・学年	東アジア言語 学科	年	コース

1. 学修の目的（将来の展望を含む。）

現在在籍中の課程での学修の目的はどのようなものですか。

次の(1)から(3)を参考にしつつ、その内容を記述してください。(200文字以上)

- (1) 将来に就きたい職業（業種）があり、その職業（業種）に就くための知識の修得や資格を取得するため。
- (2) 興味のある学問分野や実践的領域があり、それらに関する知識を習得し、理解を深めるため。
- (3) 将来、社会人として自立するための基礎的な能力を身に付けるため。

2. 学修の計画

前述の学修の目的の実現のために、今までに何をどのように学び、また、今後、何をどのように学びたいと考えているかを記述してください。(200~400文字程度)

3. あなたは、卒業まで学びを継続し、全うする意志を持っていますか。該当するものに✓を記入してください。

卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある。

卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志はない。

上記で「卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある。」を選択した場合、どのような姿勢で学びに取り組もうと考えているかを記述してください。(200文字以上)

2年生（在学生）のみ

4. 履修した授業科目における授業への出席率について、該当するものに✓を記入してください。

授業の出席率について、8割を超えている。

授業の出席率について、5割を超えているが8割以下である。(警告要件)

授業の出席率について、5割以下である。(廃止要件)

以下、教職員記入欄

総合判定結果

1. から 4. を総合的に考慮して、在学中の学修意欲等が認められるかを判定した結果、

在学中の学修意欲等があると認められる。

在学中の学修意欲等があるとは認められない。

【記入例】 1～3の記述欄は適宜広げても構いません。(書ききれない場合は別紙としても構いません)

申請者 氏名	フリガナ コクサイ ハナコ	学生番号 21D2M000
	国際 花子	
学部・学科・学年	東アジア言語 学科 2 年 マルチリンガルビジネス コース	

1. 学修の目的 (将来の展望を含む。)

現在在籍中の課程での学修の目的はどのようなものですか。

次の(1)から(3)を参考にしつつ、その内容を記述してください。(200

2022.4時点/進級後の学年
※後期分申込の場合は現学年

- (1) 将来に就きたい職業(業種)があり、その職業(業種)に就くための知識の修得や資格を取得するため。
- (2) 興味のある学問分野や実践的領域があり、それらに関する知識を習得し、理解を深めるため。
- (3) 将来、社会人として自立するための基礎的な能力を身に付けるため。

- ① 学修の目的を明確に自分の言葉で述べているか
- ② 卒業後の将来の展望が述べられているか
- ③ 自立した社会人になる目標があるか (具体的な職業等がない場合も“将来こんな風に働きたい”など) どれか一つでも満たすように記入する

2. 学修の計画

前述の学修の目的の実現のために、今までに何をどのように学び、また、今後、何をどのように学びたいと考えているかを記述してください。(200文字以上)

これまでに履修した授業の講義内容、講義を受けて自分なりに考えたこと、今後何をどのように学びたいかを自分の言葉で記入する

3. あなたは、卒業まで学びを継続し、全うする意志を持っていますか。該当するものに✓を記入してください。

- 卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある。
 卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志はない。

上記で「卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある。」を選択した場合、どのような姿勢で学びに取り組もうと考えているかを記述してください。(200文字以上)

「卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある」にチェックをし、
上記1及び2を踏まえて、記述してください。 200文字以上

- ① 卒業までしっかり学修しようとする意志がある。
- ② しっかり学ぶとす意志が見受けられる。
- ③ その他学修意欲が十分にある。
いずれかが伝わるように記入。

2年次以上在学生のみ

4. 履修した授業科目における授業への出席率について、該当するものに✓を記入してください。

- 授業の出席率について、8割を超えている。
 授業の出席率について、5割を超えているが8割以下である。(警告要件)
 授業の出席率について、5割以下である。(廃止要件)